

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	骨盤内臓全摘術の治療成績と腹腔鏡下手技
研究責任者 (所属科名)	広島市立広島市民病院 外科 部長 吉満 政義 (当院責任者：外科 部長 下村学)
本研究の目的・意義	骨盤内臓全摘の成績と腹腔鏡手技を報告する。
調査方法・調査期間	2010年4月から2020年2月までに安佐市民病院(11例)・ 広島市民病院(2例)で行った骨盤内臓全摘を行った13例 研究期間は2021年3月末日までを予定しています。
該当資料・データ	性別, 年齢, cStage, ASA-PS, 術前, 術式, 手術時間, 出血, pStage, 術後在院日数, Clavien-Dindo 分類 Grade III 以上の 術後合併症など。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人 情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定してい ますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	安佐市民病院 外科 下村 学 082-815-5211
備考	